

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.21)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒	印
販売店	電話	-

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

(30日修理対応)
修理のご用命は

東陶メンテナンス(株)へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間: 9:00~18:00

補修用性能部品の
ご購入は

TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

その他(使い方)の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡してください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

洗面所用シングルレバー混合栓

TL483型



安全上の注意…………… 1 ~ 5

各部のなまえ…………… 6

はじめに

つかいかた…………… 7 ~ 9

凍結予防のしかた…10~12

つかいかた

日ごろのお手入れ…13~17

定期的な点検……………18~19

定期的な部品交換のお願い…20

お手入れ

故障かな?!と思ったら…21~23

アフターサービス…24~25

こんなときは

保証書……………26

お問い合わせ先……………裏表紙



■このたびは、TOTO洗面所用シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。



安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


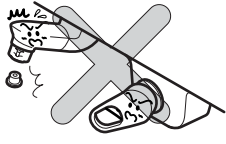

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性が有ることを示しています。



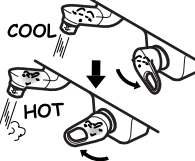

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

警告		
禁止	給湯温度は85℃より高温で使用しない 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない 商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	小さい子供だけで使用しない やけど・けがをするおそれがあります。	

警告

 分解禁止	この説明書に記載された項目以外は分解しない 破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
 接触禁止	高温の湯を使うときは、シャワーホースに直接、触れない シャワーホースおよび水栓本体は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。	
	高温の湯を使うときは、吐水切替操作をしない 高温になっているのでやけどをするおそれがあります。	
 必ず実行	湯を使うときは、必ず水側から開栓し、その後ゆっくり湯側を開栓して、好みの温度に調節する 湯側で開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	
	レバーハンドルの位置を確かめて水を出す 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。	
	高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す 次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。	

警告

定期的(年2回)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する

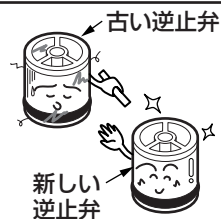
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



逆止弁は安全を確保するために定期的に変換する

(P.20を参照してください)

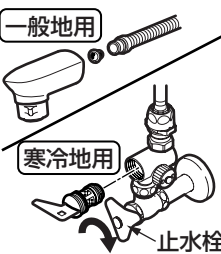
逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。



フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターを取り外さず、必ずレバーハンドル(寒冷地用の場合は止水栓)を閉めてから行う
また、本体およびフィルター取付部が熱くないことを確認する

(P.14を参照してください)

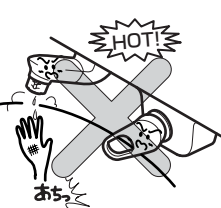
高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にする

また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くする

給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、やけどをするおそれがあります。



寒冷地用

水抜コックは水抜き以外の目的で開けない

水抜コックをいきなり開けると、高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

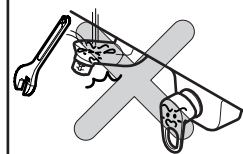


禁止

注意

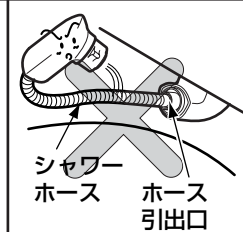
強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



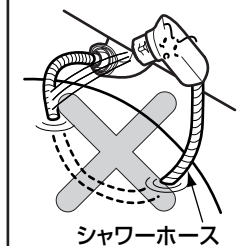
シャワーホースやホース引出口に水をかけない

シャワーホースやホース引出口に水がかかると、シャワーホースを伝って水がキャビネット内に浸入し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
※水受けトレイの設置をおすすめします。



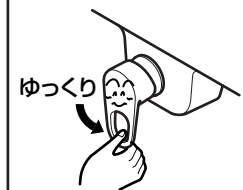
シャワーホースを引き出して使うときは、シャワーホースを水につけない

シャワーホースを水につけると、シャワーホースを伝って水がキャビネット内に浸入し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
※水受けトレイの設置をおすすめします。



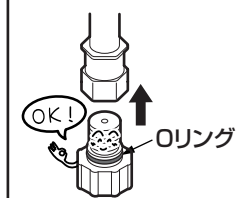
レバーハンドルはゆっくり操作する

急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



ドレインプラグを取り付けるときはリングが付いていることを確認する

リングが付いてない場合、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

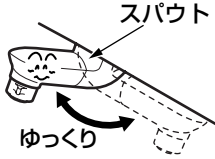
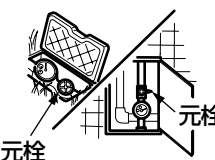
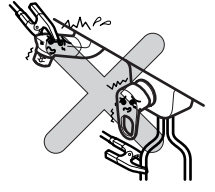



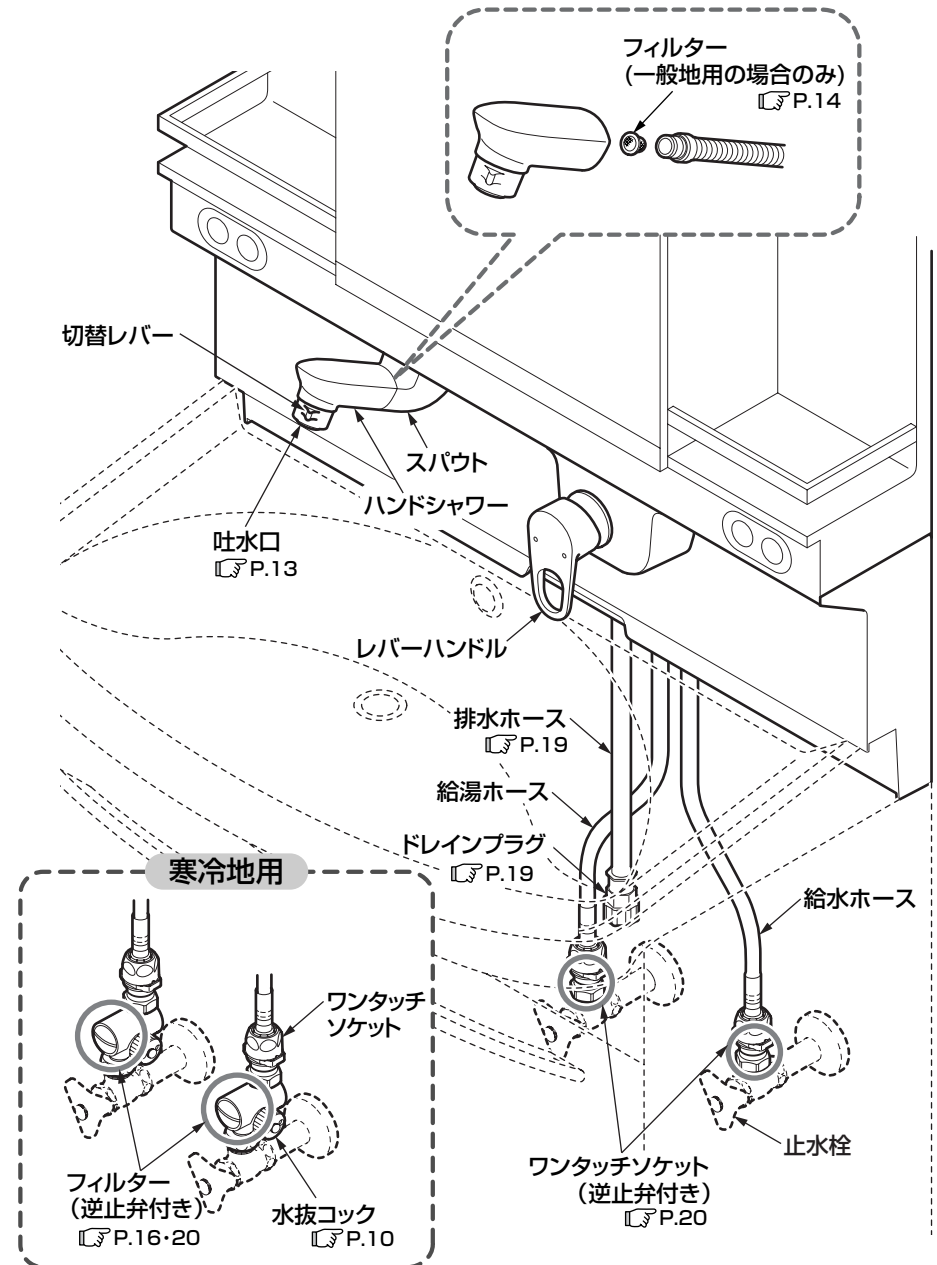
禁止



必ず実行

各部のなまえ

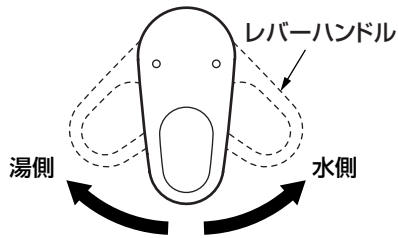
⚠ 注意		
	スパウトはゆっくり回す スパウトを急に回すと手を挟むおそれがあります。	 スパウト ゆっくり
必ず実行	長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める 水漏れなど予想しない事故の原因になります。	 元栓
	凍結が予想される場所で使用する場合は、P.10を参照し、凍結予防を確実にを行う 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
禁止	寒冷地用 解氷機（凍結した水道管などに電流を流して解凍する装置）を使用する場合、水栓には通電しない 水栓が発熱し、破損して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	寒冷地用 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う (P.10を参照してください) 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	 水抜コック 開



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

つかいかた

温度調節のしかた



レバーハンドルを回す。

右に回すと水、左に回すにつれてしだいに温度が上がります。

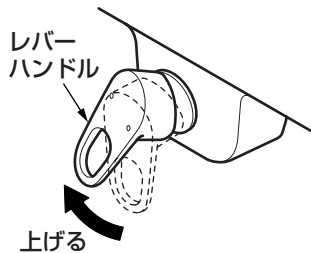
※左いっぱいに戻すと、最高温度になります。



豆知識

誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。

水(湯)を出す

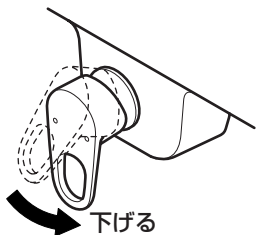


レバーハンドルを上げる。

水が出ます。また、上いっぱいになると流量が最大になります。

※水はねが激しいときは、レバーハンドルで流量を調節してください。

水(湯)を止める



レバーハンドルを下げる。

水が止まります。

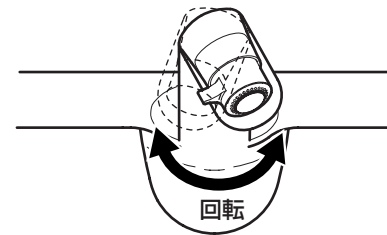
※レバーハンドルはゆっくり操作してください。速く操作しようとすると、抵抗が発生し重く感じる場合があります。これはウォーターハンマー現象により発生する音を低減させる機構がはたらいっているためです。

豆知識

「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでご注意ください。



ハンドシャワーの回転

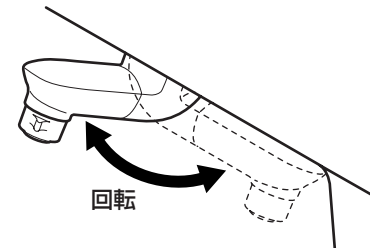


ハンドシャワーは回転できます。

ハンドシャワーを回転させ、お好みの吐水角度に調節してください。

※約30°の範囲で回転します。

スパウトの回転

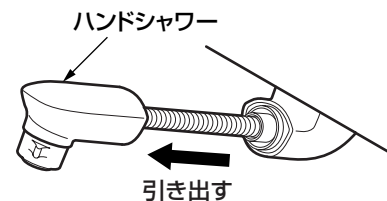


スパウトは回転できます。

スパウトを回転させ、お好みの吐水角度に調節してください。

※スパウトを回すとき、手を挟まないようご注意ください。

ハンドシャワーを引き出す



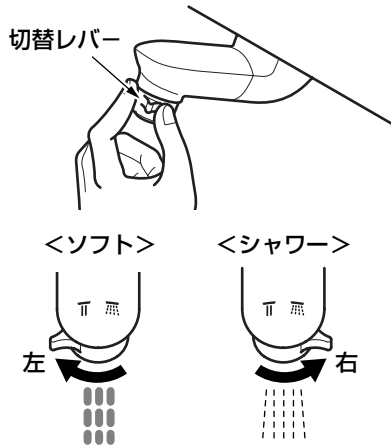
ハンドシャワーは引き出しても使用できます。

洗面ボウルを洗うときや、洗髪するときなどに便利です。

※ばねを使用しているため、引き出していくと多少重くなります。

凍結予防のしかた (凍結が予想される場所 でご使用になる場合)

吐水の切り替え



切替レバーを回す。

レバーを左側に回すとソフト吐水、右側に回すとシャワー吐水に切り替わります。



豆知識

ソフト吐水：
水の中に気泡を取り込んで
水はねを少なくした吐水。

- ◎水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- ◎凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- ◎凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。

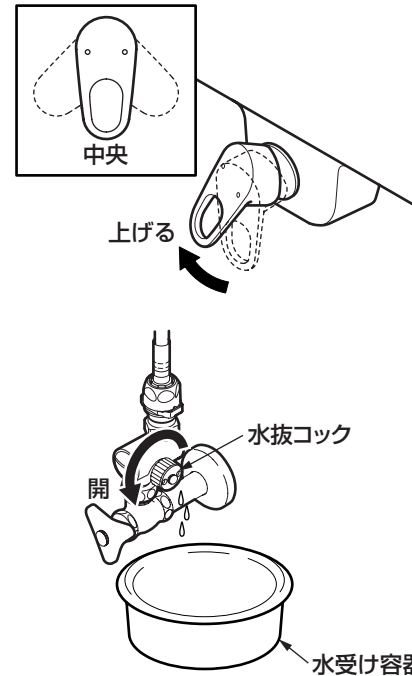
一般地用をご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。

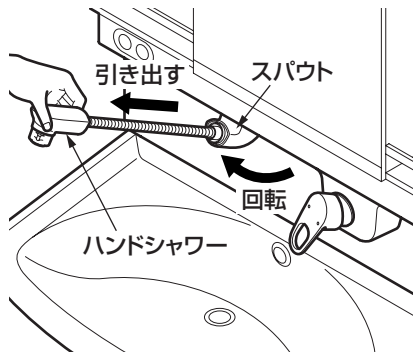
寒冷地用をご使用の場合

下記の手順に従って水抜きを行ってください。

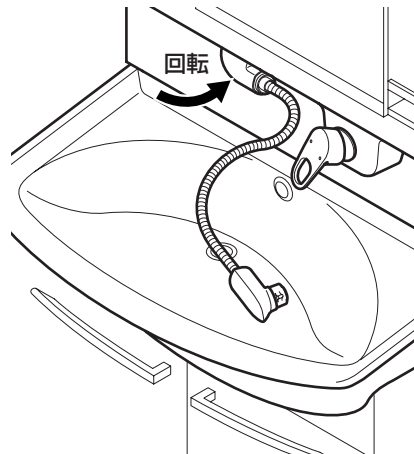


1. 配管部の水抜栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。
2. レバーハンドルを中央位置で上げる。
3. 水抜コックの下に水受け容器(洗面器など)を用意し、水抜コック(2カ所)を開ける。

※水抜コックは湯側・水側の2カ所にあります。

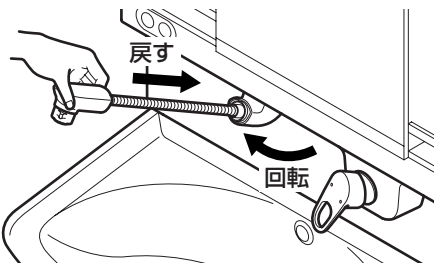


4. スパウトを回転させて、ハンドシャワーを全部引き出す。



5. ハンドシャワーを全部引き出したままスパウトを回転させて元に戻す。

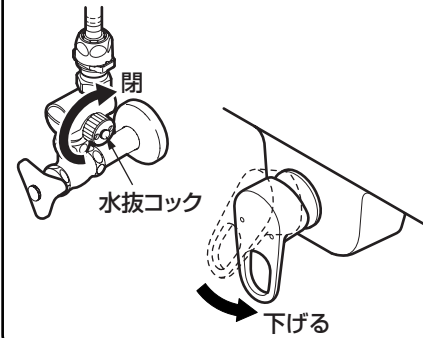
6. ハンドシャワーを洗面器の底まで下げて、水をよく切る。



7. スパウトを回転させて、ハンドシャワーを元の状態に戻す。

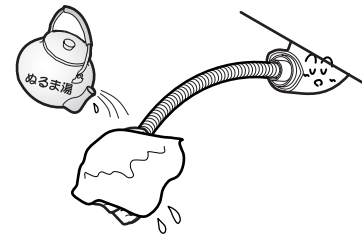
※水抜き完了後は必ず水抜コックを確実に閉めてください。

通水を再開する場合



すべての水抜コックが閉まっていることを確認し、レバーハンドルを下げて(水が出ない状態)から通水を再開してください。

水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。そのときはハンドシャワーを引き出し、タオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

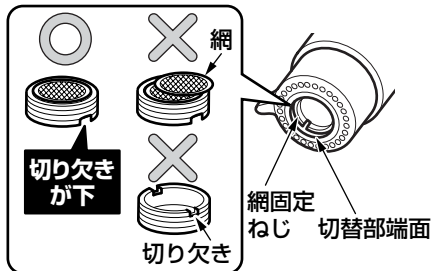
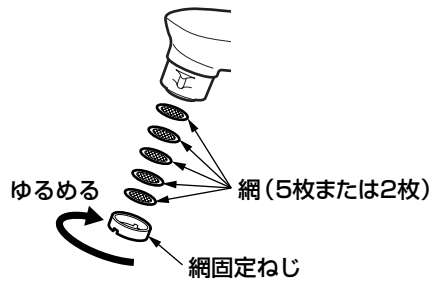
長期間使用しないとき

長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

吐水口のお手入れ



1. マイナスドライバーなどで網固定ねじを回して外し、網を外す。

2. 網に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。

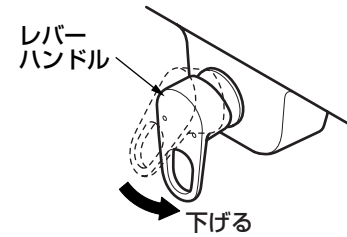
3. 網がずれないように網固定ねじに網をセットし、網固定ねじが切替部端面より奥に入るように取り付ける。

※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

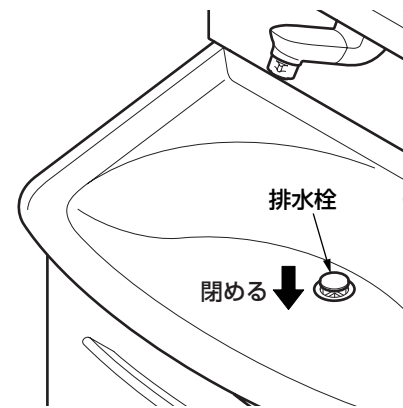
※網固定ねじの向きに注意してください。

フィルターのお手入れ

一般地用

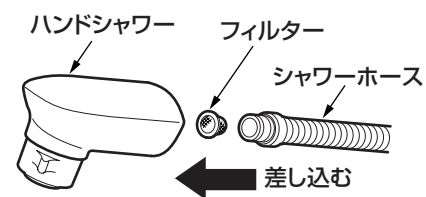
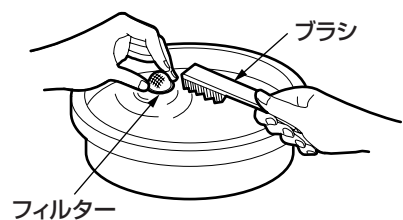
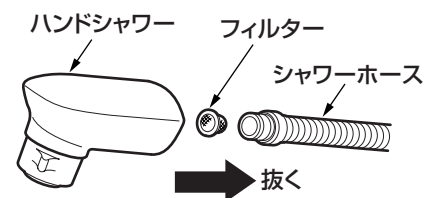
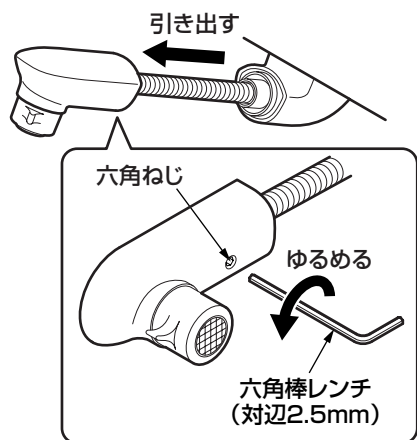


1. レバーハンドルを下げる。



2. 洗面器の排水栓を閉める。

※部品をなくさないように洗面器の排水栓を閉めてください。



3. ハンドシャワーを引き出し、裏側の六角ねじを六角棒レンチ(対辺2.5mm)でゆるめる。

4. シャワーホースを抜き、先端に付いているフィルターを取り出す。

5. 網に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。

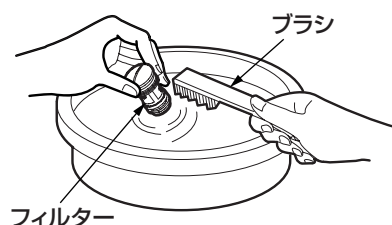
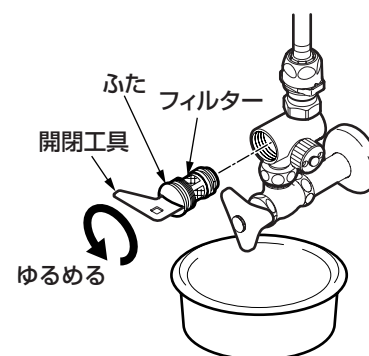
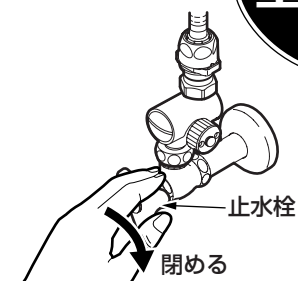
6. 掃除が終わったらフィルターをシャワーホースの先端に戻し、シャワーホースをハンドシャワーの奥に当たるまで差し込む。

※フィルターの向きに注意してください。

7. ハンドシャワーとシャワーホースを六角ねじで固定する。

寒冷地用

重要



1. 湯側・水側の止水栓を閉める。

2. 開閉工具を溝に差し込み、フィルターをゆるめて取り出す。

※フィルターは湯側・水側の2カ所にあります。

3. 網に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。

4. 掃除が終わったらフィルターを元のとおり組み付ける。

5. 湯側・水側の止水栓を調節しながら開ける。

定期的な点検

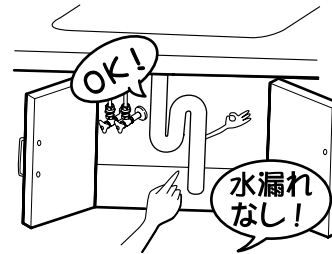
安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ (年2回)

配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れて家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.21参照)、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。



本体部のガタツキ (年2回)

本体部のガタツキを確認する。

本体部にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

本体部にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

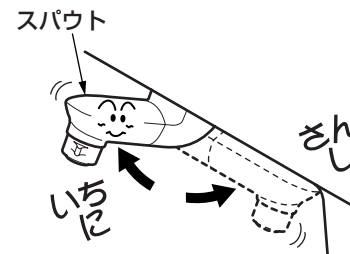


スパウトの操作性 (月1回)

ときどきスパウトを回す。

スパウトを長期間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。



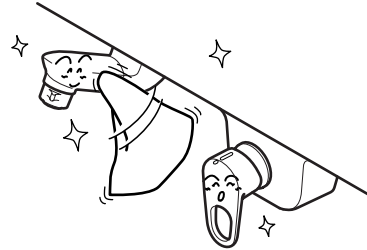
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO水あかクリーナーでのお手入れ

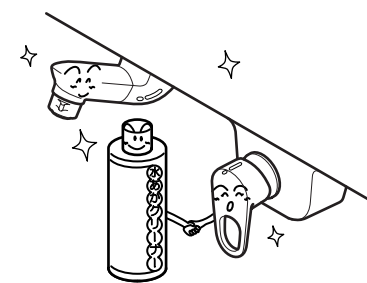
水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。

お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOショールームまたはTOTOパーツセンター

商品番号：TH735

容量：260g

※仕様・品番は変更する場合がありますのでご了承ください。

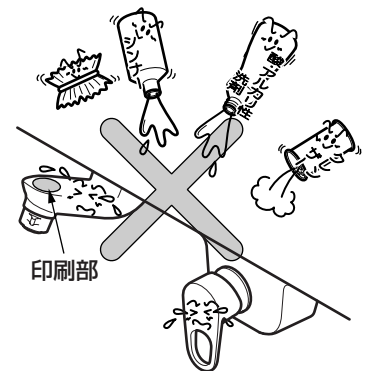


お願い

●ハンドシャワー先端の印刷部は、強くこするとはがれるおそれがありますのでご注意ください。

●水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

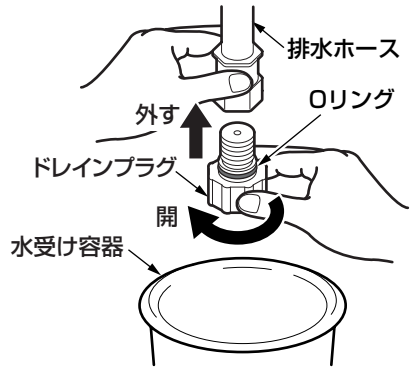
- ・TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



定期的な部品交換のお願い

排水ホースの水抜き（月1回）

定期的に排水ホース内の水（シャワーホースの伝い水）を抜いてください。



1. ドレインプラグを開ける。

排水ホースの下に水受け容器（洗面器など）を用意し、ドレインプラグを開けて、排水ホースにたまった水を排水してください。

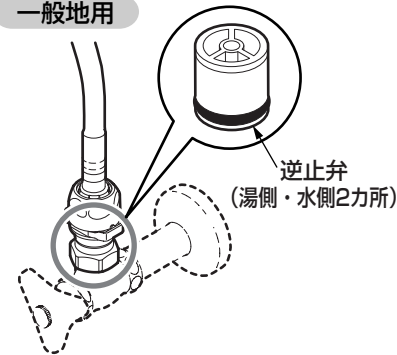
2. 排水完了後は、必ずドレインプラグを閉める。

※ドレインプラグにOリングが付いていることを確認してください。

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換

一般地用

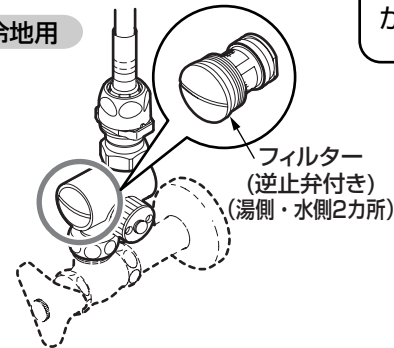


逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ依頼してください。

東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **出張料**がかかります。

寒冷地用



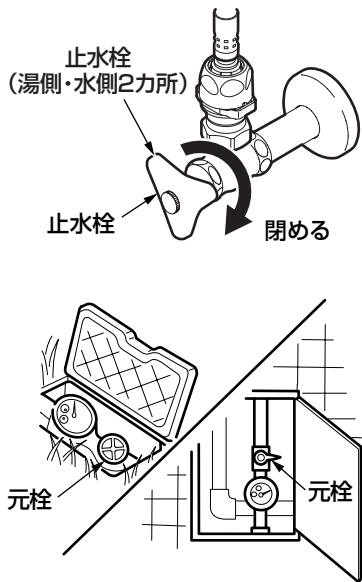
※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくくと便利です。

年月日	サービス内容	担当者

故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



湯側・水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は、元栓を閉める。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.24)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	レバーハンドルは止水位置まで下げていますか。(全閉になっていますか)	レバーハンドルを止水位置まで下げる。	7ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	13~16ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
吐水口は凍っていませんか。	吐水口にぬるま湯をかける。	12ページ	—
吐水をソフト側に切り替えてもシャワー側から吐水する	吐水口の目詰まりはありませんか。	吐水口の掃除をする。	13ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
低温しか出ない	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	13~16ページ

止水栓の位置が分からない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

こんなときは

こんなときは

アフターサービス

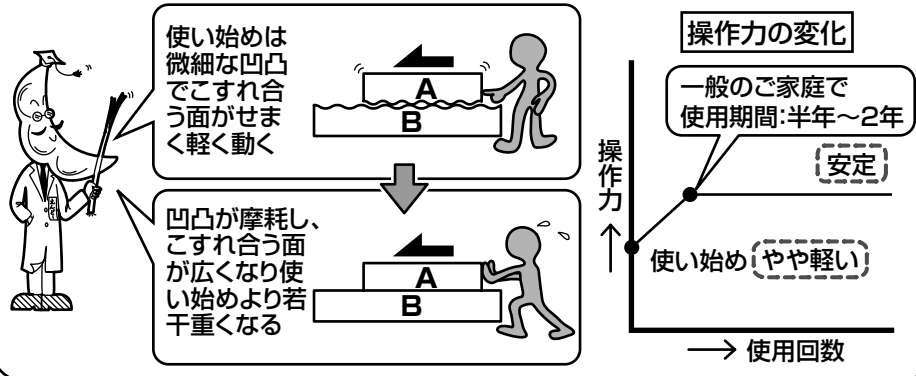
●以下のような現象が発生することがありますが、故障ではありません。

現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重く感じる。	急に水を止めると「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたらいっているため、故障ではありません。
使いはじめにくらべて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

豆知識

部品（セラミックバルブ）のなじみ

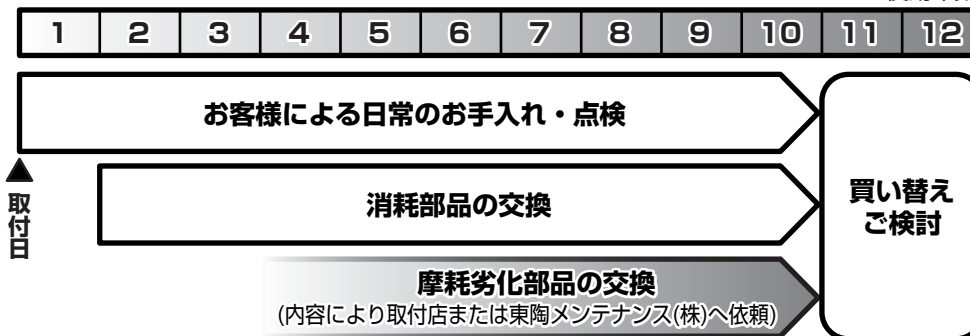
レバーハンドルを上下または左右に動かすとき、図のAとBの部品がこすれ合います。



●以下のような現象は修理が必要です。

現象	説明
スパウトなど可動部分が、固くて動きが悪い。	可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因となりますので、修理を依頼してください。

使用年数



【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.21)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.26が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.25)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
東陶メンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

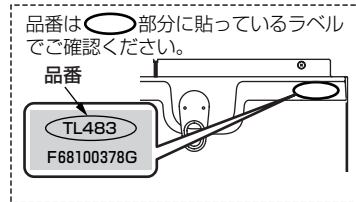
【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。

詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「東陶メンテナンス(株)」



修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)、または東陶メンテナンス(株)(TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店/販売店	〒	印
	電話	-
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	洗面所用シングルレバー混合栓
品番	TL483型
保証期間	取付日/ご購入日から2カ年
用途	一般住宅洗面所用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
- (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) 弊社が定める施工説明書などに基かない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
- (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
- (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
- (6) 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
- (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (10) 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
- (11) 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
- (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14) 凍結に起因する不具合。
- (15) 本書の提示がない場合。
- (16) 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は、東陶機器(株)の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010